

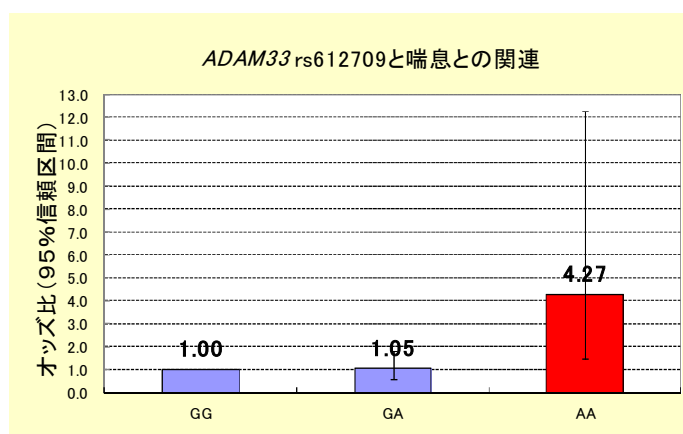
## 九州・沖縄母子保健研究ベースラインデータの結果 *ADAM33* 遺伝子多型と喘息との関連

**背景：***ADAM33* 遺伝子多型と喘息との有意な関連が報告されているが、結果は一致しておりません。また関連がないという報告もあります。メタアナリシスでは *ADAM33* の 4 遺伝子多型で有意な関連を認めました。

**方法：**九州・沖縄母子保健研究に参加し、遺伝子解析研究に同意した 1492 名の母親の内、European Community Respiratory Health Survey (ECRHS) に基づき、過去 1 年喘息有りとして定義された 89 名を症例群としました。対照群として、ECRHS で過去 1 年喘息がなく、これまで医師に喘息と診断されたことがない 1281 名を選びました。TaqMan 法で以下の 8 遺伝子多型 (rs2787094、rs628977、rs2280089、rs2280090、rs2280091、rs2853209、rs528557、rs612709) を調べました。年齢、居住地域、年上兄弟数、喫煙、教育歴を交絡因子として補正しました。

**結果：**rs612709 の GG 遺伝子型に比較して、AA 遺伝子型で有意に喘息リスクの高まりと関連を認めました。CCGGAAGA ハプロタイプは喘息と有意な正の関連を認めました。喫煙歴の有無で分けて解析したところ、非喫煙群で rs628977 の CT + TT 遺伝子型と喘息との間に有意ではないが負の関連を認め、喫煙群では有意ではないが正の関連を認めました。rs628977 と喫煙との交互作用の検定では  $P = 0.09$  となりました。rs528557 の CG + GG 遺伝子型と喘息との関連については、非喫煙群で弱い正の関連を認め、喫煙群では有意ではないが負の関連を認めました。rs528557 と喫煙との交互作用の検定では  $P = 0.095$  となりました。

**結論：***ADAM33* 遺伝子 rs612709 と CCGGAAGA ハプロタイプは喘息と有意な関連があるかもしれませんが、rs628977 及び rs528557 と喘息との関連は喫煙により影響されるのかもしれませんが。



**出典：**Miyake Y, Tanaka K, Arakawa M. *ADAM33* polymorphisms, smoking, and asthma in Japanese women: Kyushu Okinawa Maternal and Child Health Study. *Int J Tuberc Lung Dis.* 2012; 16: 974-979.